

令和6年度

# 『県中医療圏退院調整ルール』の ケアマネジャーへのアンケート 調査結果

ケアマネジャー編



アンケート実施期間：R6. 8. 1～8. 23

## ◇調査対象事業所数

- 居宅介護支援事業所：126カ所
- 小規模多機能型居宅介護事業所：47カ所
- 地域包括支援センター：32カ所

## ◇回答事業所数(回答率)

- 居宅介護支援事業所：108カ所(85.7%)
- 小規模多機能型居宅介護事業所：29カ所(61.7%)
- 地域包括支援センター：29カ所(90.6%)

# アンケート1

## 「県中医療圏退院調整ルール」の運用 状況に関するアンケート結果

### ◇ケアマネジャー回答人数

- 居宅介護支援事業所：389人
- 小規模多機能型居宅介護事業所：33人
- 地域包括支援センター：115人

# 令和6年7月の退院患者について

要介護の退院患者：257人

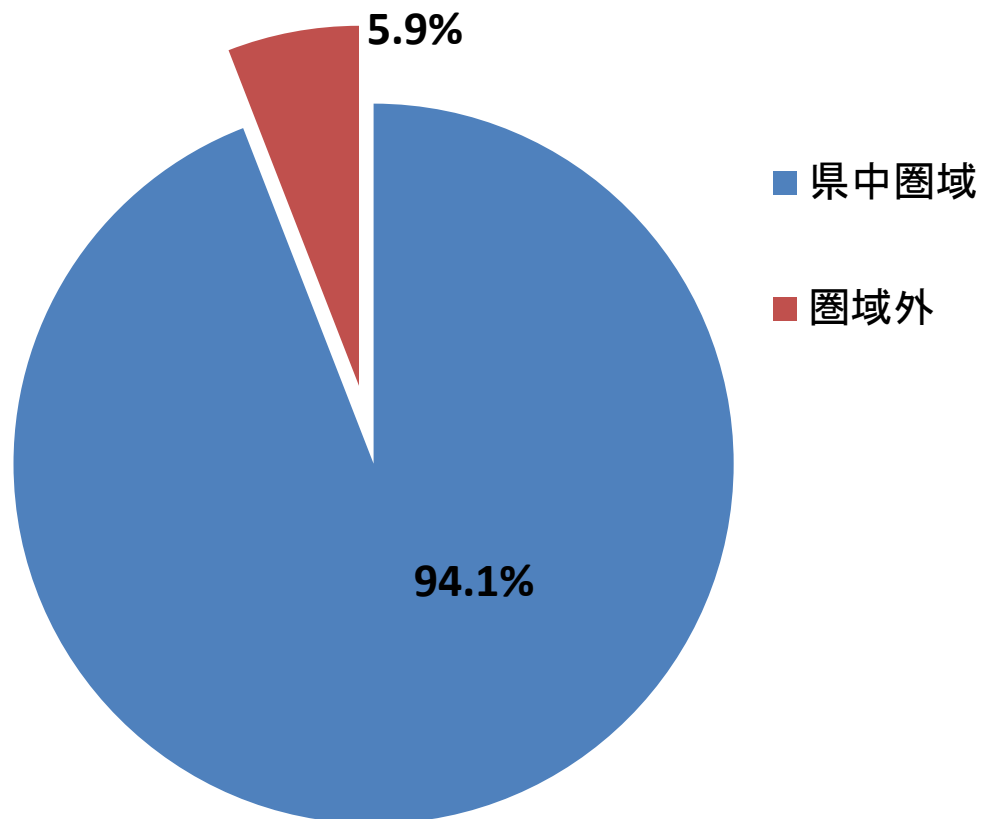
要支援の退院患者：67人

計：324人

【参考】 調査月の退院患者数 （単位：人）

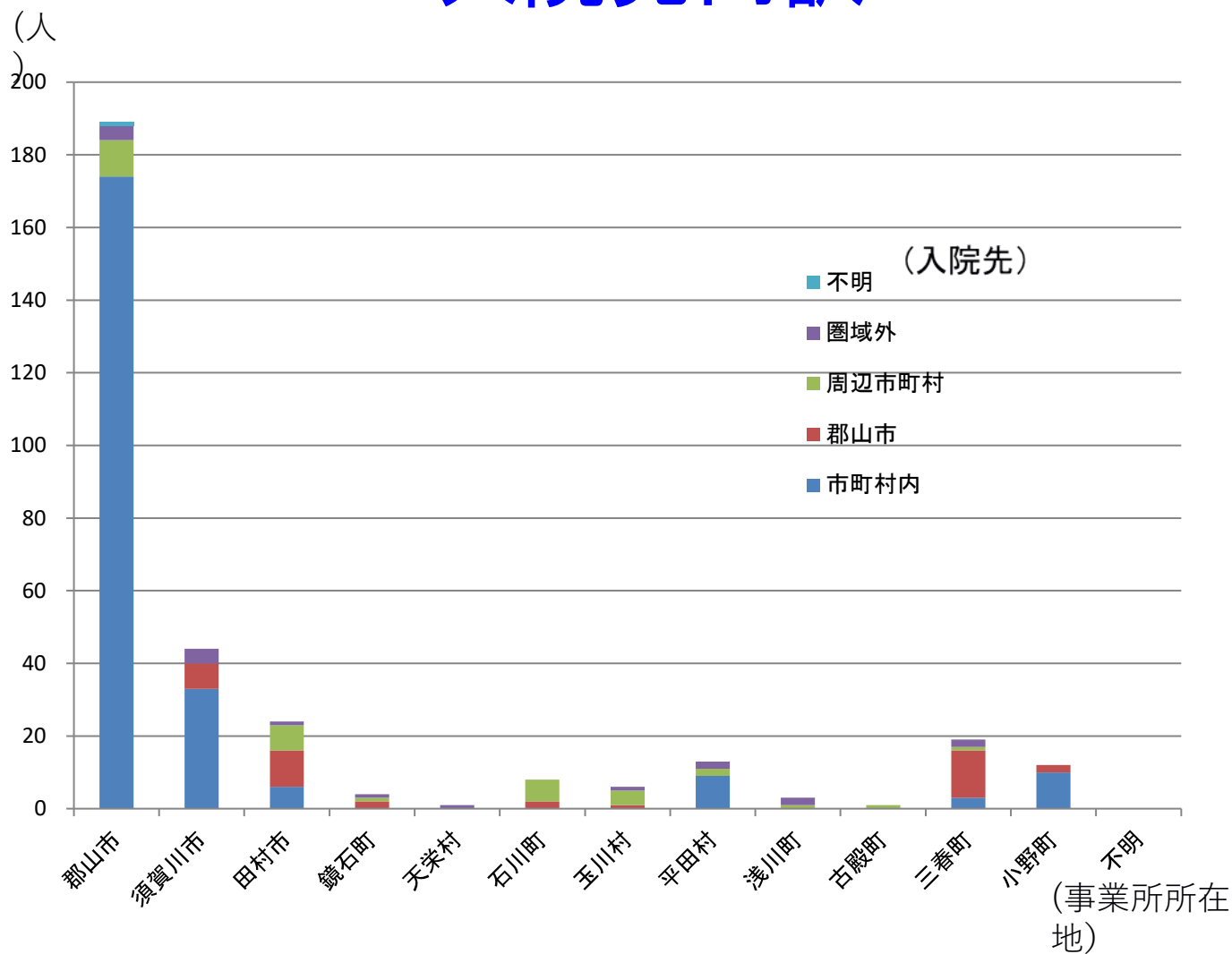
	平成27年 5月	平成28年 8月	平成29年 1月	平成29年 8月	平成30年 1月	平成30年 8月	令和元年 8月	令和2年 8月	令和3年 7月	令和4年 7月	令和5年 7月	令和6年 7月
要介護	258	263	246	245	197	220	251	243	236	185	201	257
要支援	46	71	48	56	68	68	63	57	59	46	70	67
計	304	334	294	301	265	288	314	300	295	231	271	324

図 1 : 令和6年7月の退院患者の入院先



県中地域の入院はほぼ圏域で完結！

# 図2：令和6年7月の退院患者の入院先内訳



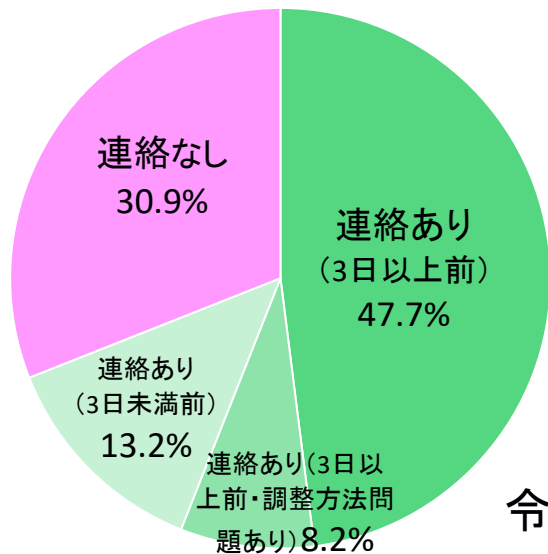
# 図3：病院からの退院調整の連絡

《平成27年5月～令和6年7月の比較》

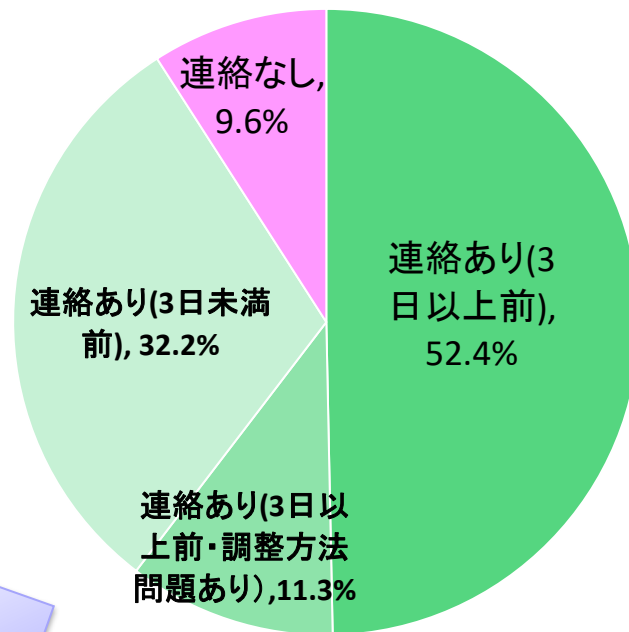
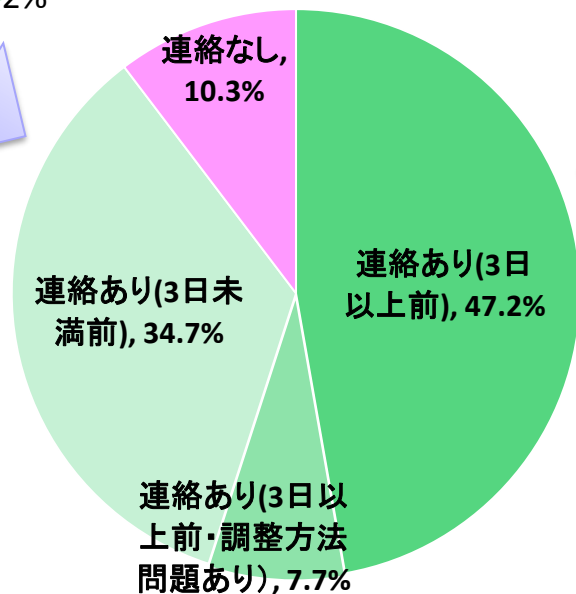
平成27年5月

(要介護＋要支援)

令和6年7月

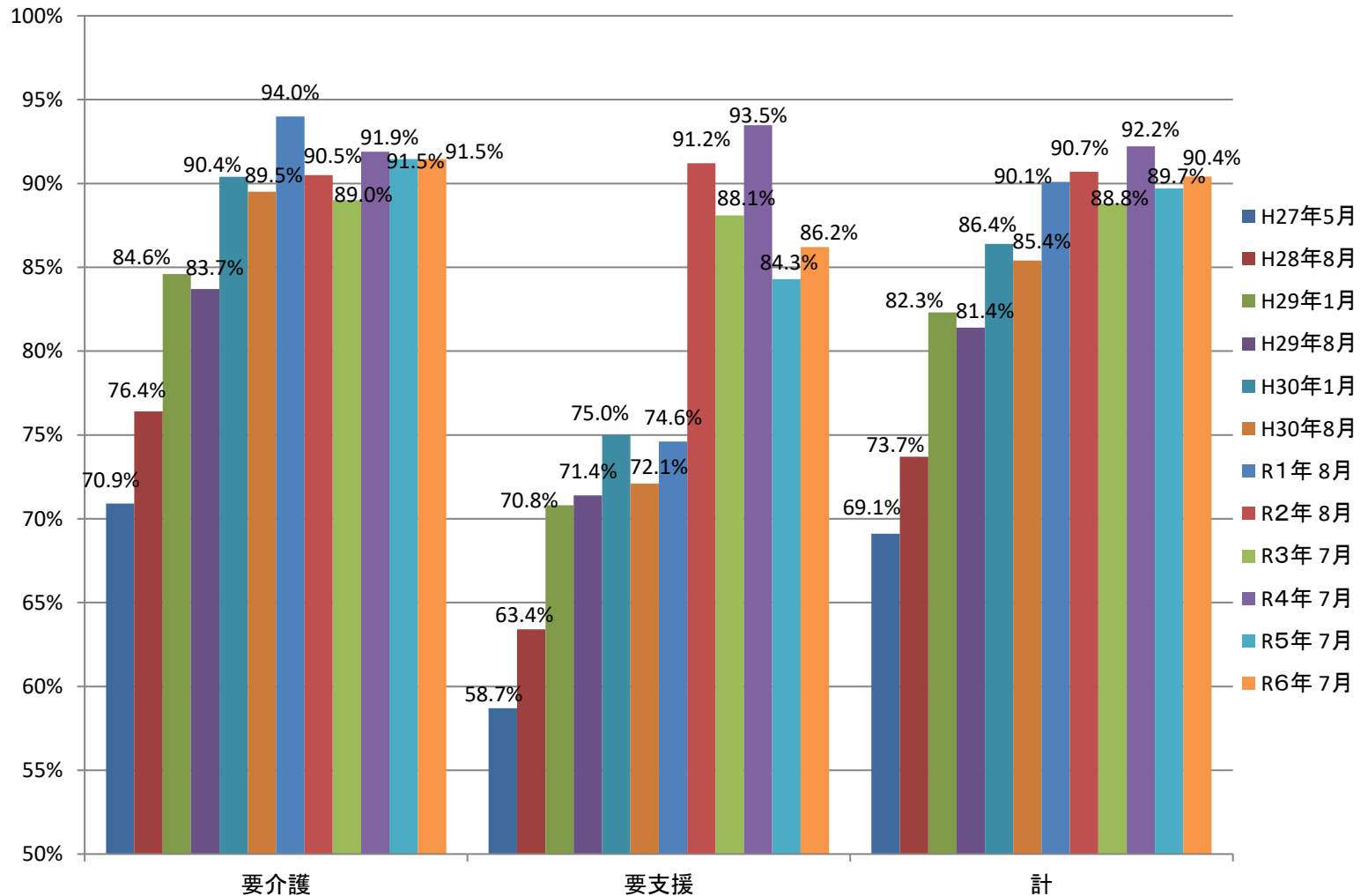


令和5年7月



# 図4：県中圏域の退院調整率

## 《平成27年5月～令和6年7月の比較》





# 図 4 - 1 : 退院調整率の推移

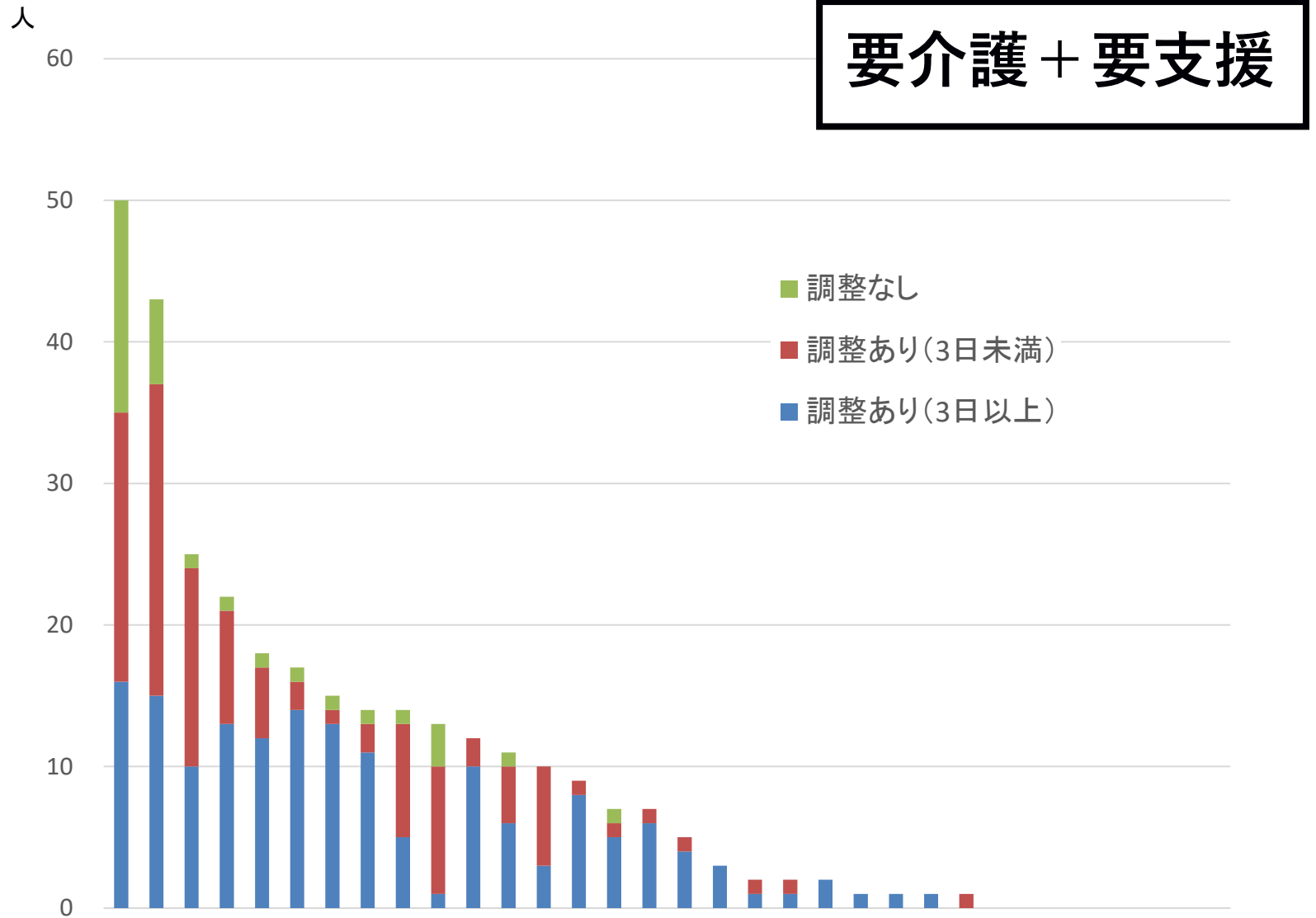
	要介護	要支援	計	H27年との比較
H27年5月	70.9%	58.7%	69.1%	
H28年8月	76.4%	63.4%	73.7%	+4.6%
H29年1月	84.6%	70.8%	82.3%	+13.2%
H29年8月	83.7%	71.4%	81.4%	+12.3%
H30年1月	90.4%	75.0%	86.4%	+17.3%
H30年8月	89.5%	72.1%	85.4%	+16.3%
R1年 8月	94.0%	74.6%	90.1%	+21.0%
R2年 8月	90.5%	91.2%	90.7%	+21.6%
R3年 7月	89.0%	88.1%	88.8%	+19.7%
R4年 7月	91.9%	93.5%	92.2%	+23.1%
R5年 7月	91.5%	84.3%	89.7%	+20.6%
<b>R6年 7月</b>	<b>91.5%</b>	<b>86.2%</b>	<b>90.4%</b>	<b>+21.3%</b>

# 図 4 - 2 : 圏域外の退院調整率

(人)

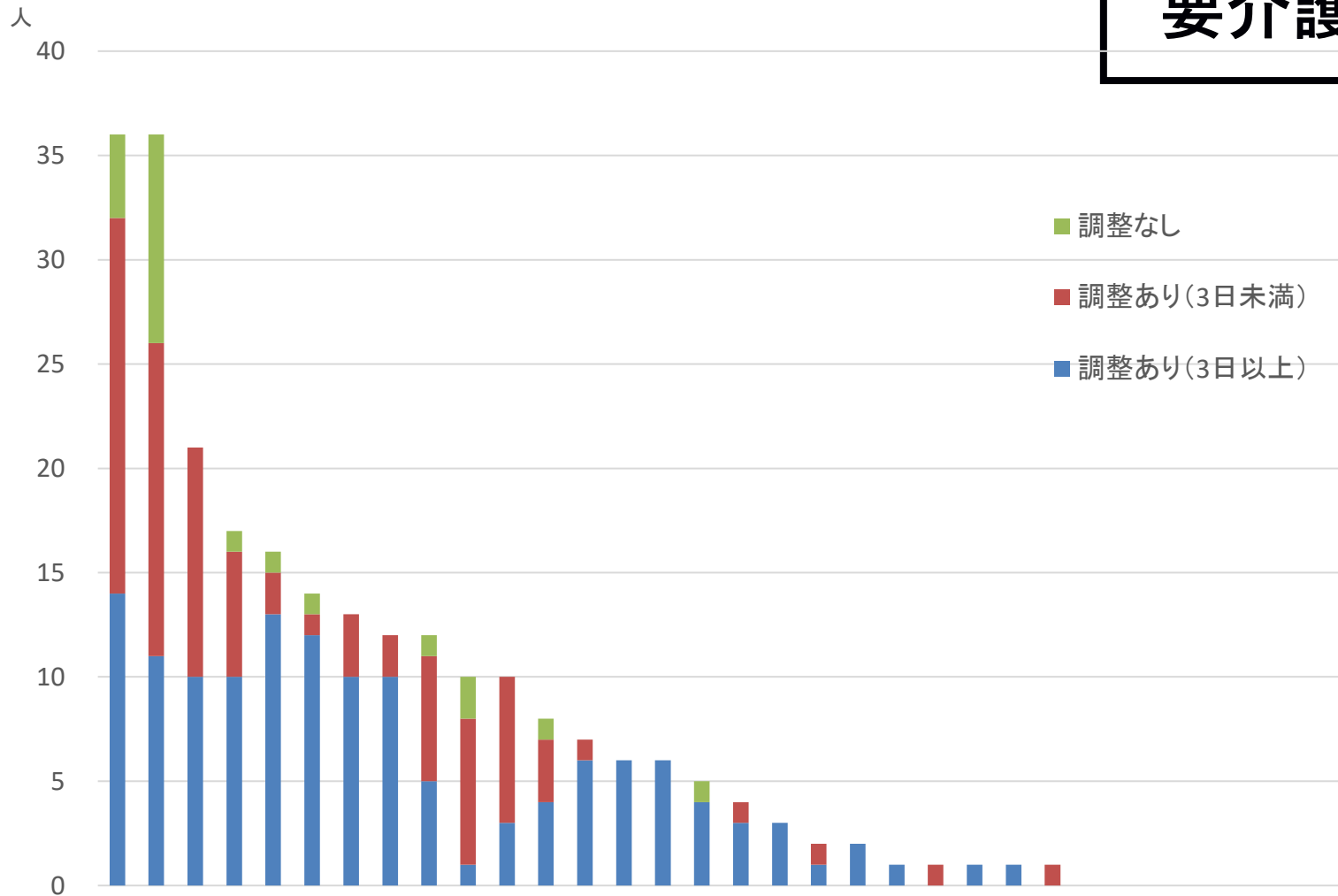
	入院した圏域	R6. 7月中に退院した患者数	調整あり	退院調整率	調整あり (3日以上)	調整あり (3日未満)
要介護者	県北	2	1	50.0%	1	0
	県南	6	6	100.0%	6	0
	会津	1	1	100.0%	1	0
	相双	1	1	100.0%	1	0
	いわき	1	0	0.0%	0	0
	県外	1	1	100.0%	1	0
	計	12	10	83.3%	10	0
要支援者	県北	2	2	100.0%	1	1
	県南	1	1	100.0%	0	1
	会津	3	2	66.7%	1	1
	計	6	5	83.3%	2	3
合計	県北	4	3	75.0%	2	1
	県南	7	7	100.0%	6	1
	会津	4	3	75.0%	2	1
	相双	1	1	100.0%	1	0
	いわき	1	0	0.0%	0	0
	県外	1	1	100.0%	1	0
	計	18	15	83.3%	12	3

# 図5：病院別比較（令和6年7月）



# 図5-1：病院別比較（令和6年7月）

要介護



# 図5-2：病院別比較（令和6年7月）

要支援

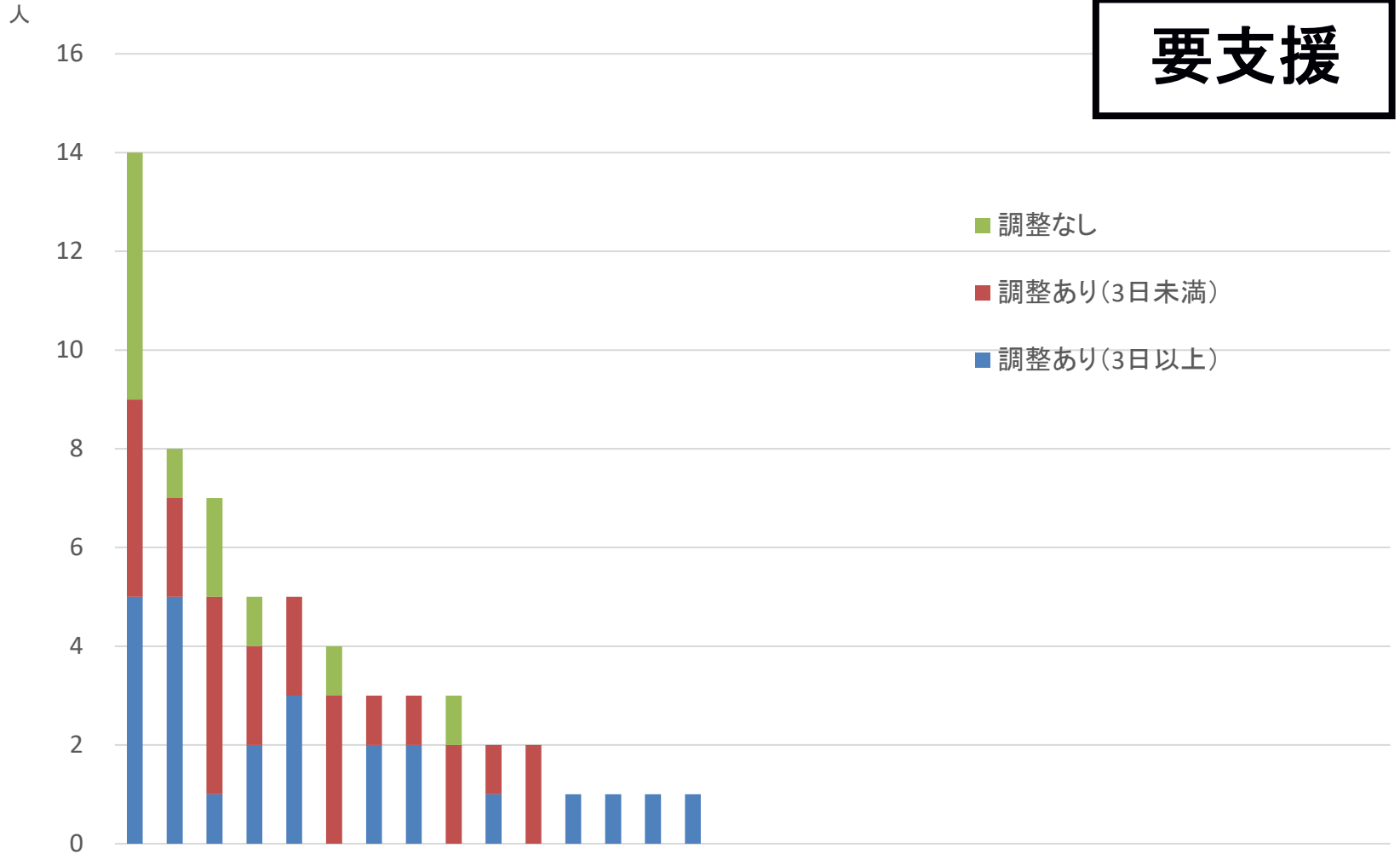


図6: 担当利用者の入院数  
(平成27年5月～令和6年7月)

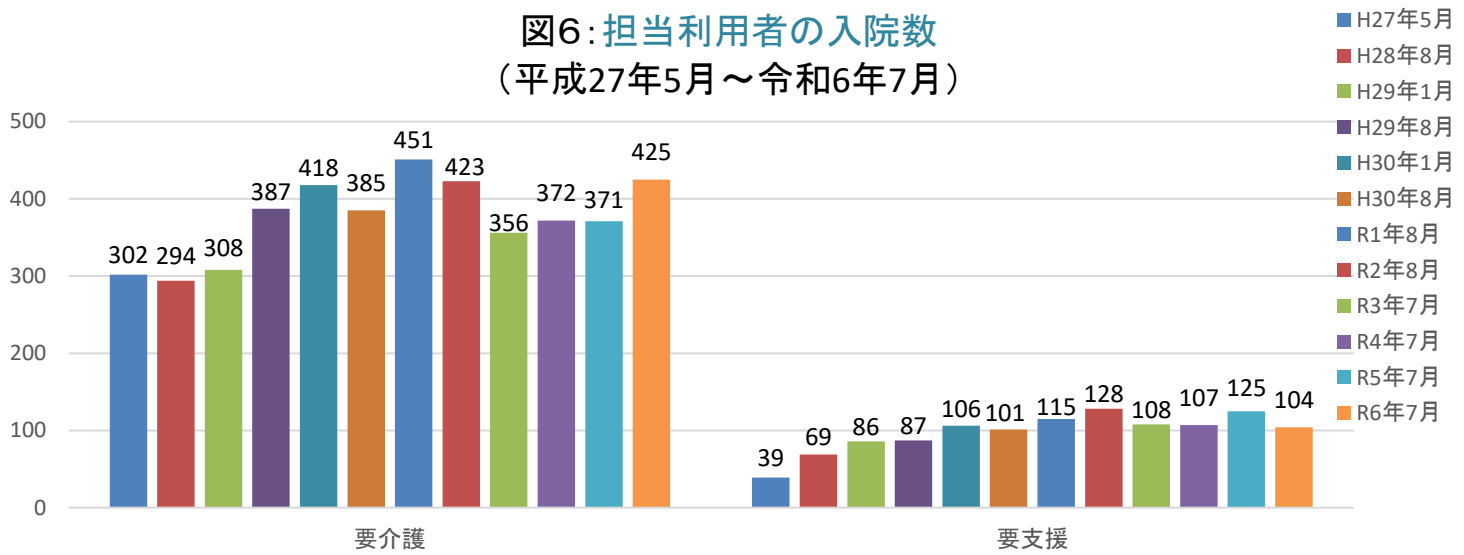
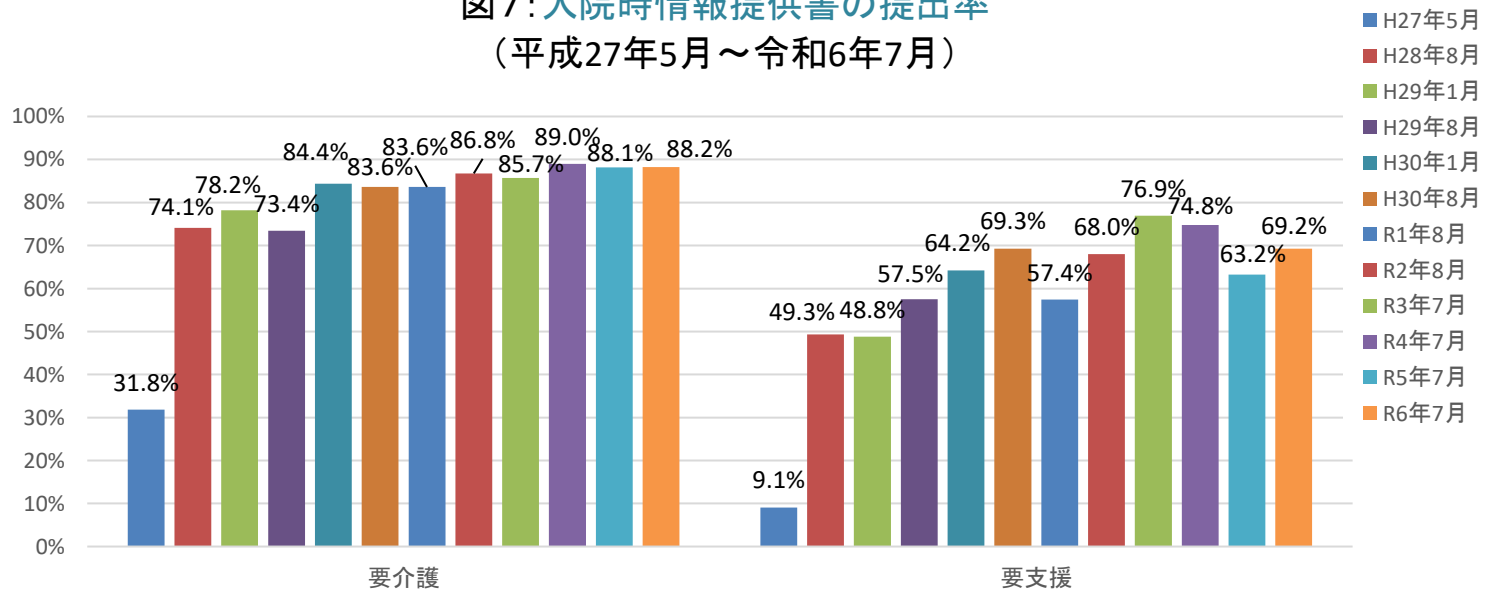


図7: 入院時情報提供書の提出率  
(平成27年5月～令和6年7月)



# アンケート1のまとめ

- ◆ 県中圏域の入院は**県中圏域内**でほぼ完結 (図1)
- ◆ 県中圏域の**退院調整率**は、**90.4%**  
(要介護91.5%、要支援86.2%)  
前年度調査と比較し、**0.7%改善**  
ルール策定前と比較し、**21.3%改善** (図4)
- ◆ 県中圏域の**入院時情報提供書の提出率**は、  
要介護**88.2%**、要支援**69.2%**  
前年度調査と比較し、  
要介護は、**0.1%改善**  
要支援は、**6.0%改善**  
ルール策定前と比較し、  
要介護は、**56.4%改善**  
要支援は、**60.1%改善** (図7)

## 退院調整ルール の運用について

- 退院調整ルール（手順）の活用方法
- 病院側から調整連絡が来ない場合の対応
- 退院調整ルール説明会の開催
- 病院に聞いてみたいこと

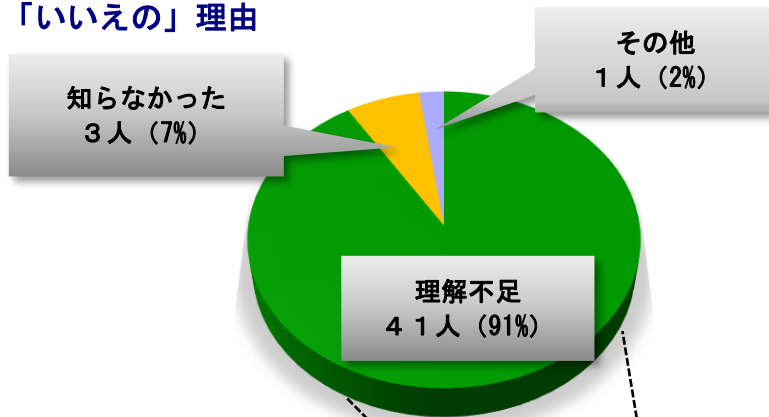
上記について、ケアマネジャーの皆さんに記載していただきました。



# 退院調整ルール（手順）の運用について

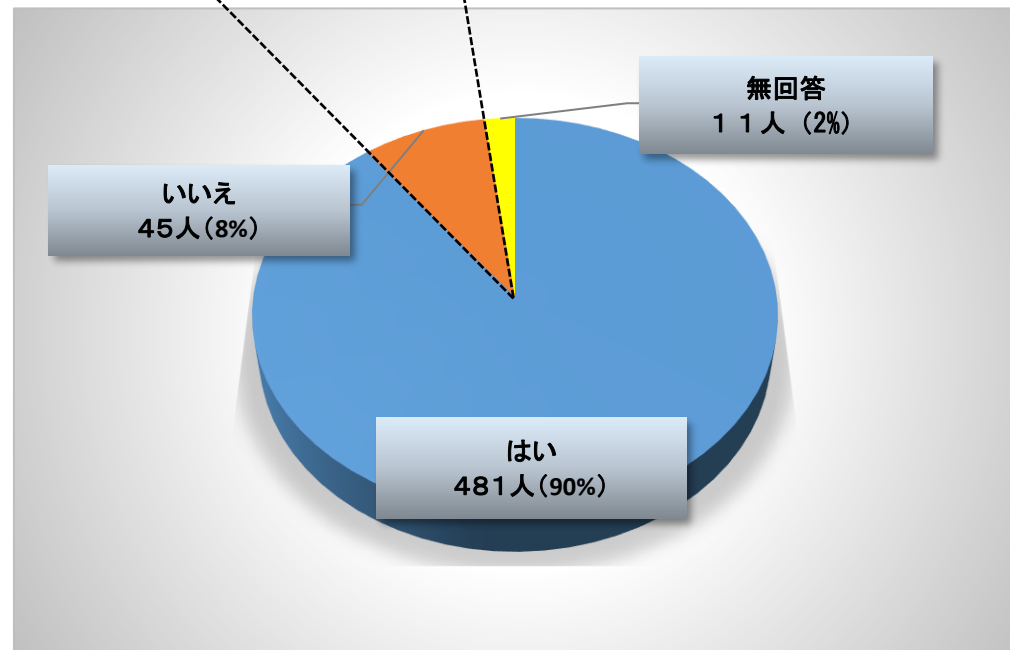
質問1：退院調整ルール（手順）の活用方法について理解していますか？

「いいえ」理由



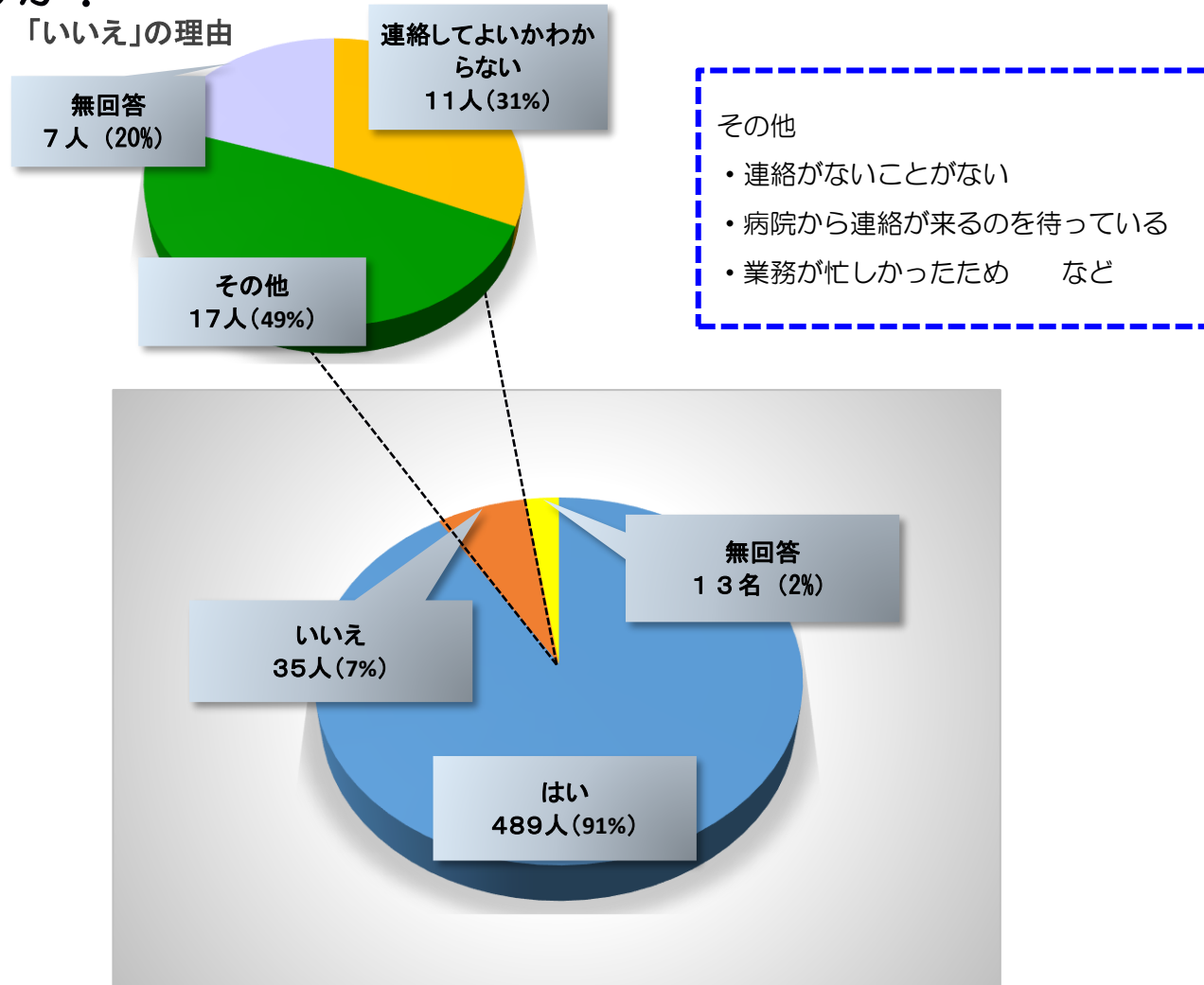
その他

- ・病院により調整先がまちまちであるため、理解していると言えない。



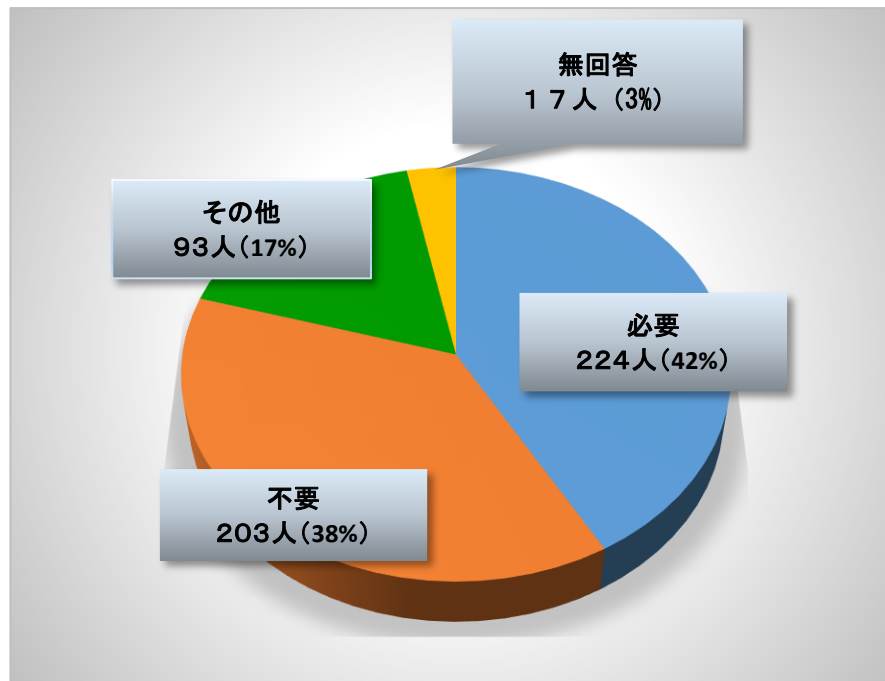
# 退院調整ルールについて

質問2：病院側から調整連絡が来ない場合、ケアマネジャー側から連絡を入れていますか？



# 退院調整ルールの運用について

質問3：前年度のケアマネジャー代表者会議において、職員が変わる等の理由から、説明会の開催を望む意見が出ましたが、説明会の開催は必要ですか？



その他

- ルールの内容を変更した時のみで良い
- 大幅な変更があった時のみで良い
- リモートなら開催して欲しい
- 毎年ではなくとも隔年とかでは必要と思われる
- どちらでも良い
- 内容変更時や要点をまとめたもの（資料）を送付してもらえれば開催不要
- 新任ケアマネジャーや転職のケアマネジャーもいるので定期的に行って欲しい
- 変更時以外は書面で良い
- 医療・介護の制度の内容の変更があったときに説明会の開催やQ&Aなどの対応があると良い
- 場合によって必要と感ずることもある

など

# 退院調整ルールについて

質問4：退院調整ルールに関することで、病院に聞いてみたいことがありましたら、ご記入ください。

## ◆主な質問①

- 送った情報提供シートはどの職種が確認しているのか。  
電子カルテなどで多職種が参照できるようになっているのか。  
回答：電子カルテに取り込んだり、ファイリングなどして、院内の多職種で共有。  
(令和6年度「県中医療圏退院調整ルール」に関するアンケート調査回答より)
- 入院時情報提供シートを具体的にどう活用しているのか。  
回答：カンファレンスで活用。退院支援計画等に役立てている。  
退院後の生活を見据え、ADL等の目標設定に役立てている。など  
(令和6年度「県中医療圏退院調整ルール」に関するアンケート調査回答より)
- 担当MSWが決まらないと、入院時情報提供書を送れないのか。  
担当MSWが決まっていないことを理由に送付できないことがある。
- 医師は退院調整ルールを理解しているのか。
- 退院の日程のタイミングは、どのような形でできまりますか。  
サービス調整に1週間程度時間がほしいのですが、病院側からすると難しいお願いなのか。

# 退院調整ルールについて

質問4：退院調整ルールに関することで、病院に聞いてみたいことがありましたら、ご記入ください。

## ◆主な質問②

- 院内における退院調整ルールの周知方法

回答：個別にその都度説明、研修や会議において周知、手引きの提示  
(令和6年度「県中医療圏退院調整ルール」に関するアンケート調査回答より)

- 患者が転院した場合、元の病院等と転院先の病院等とケアマネジャー間で、どのように連絡を取り合ったらよいか。

回答：ルールの手引きQ&A 問14参照

- 担当者不在時の体制は整備できているのでしょうか。
- 在院日数の短縮化が進んでいるので、現在のルールで不都合なことはないか。
- 現在の連携体制において病院が不十分に感じている事、より充実を図りたいこと等があればぜひ確認させて頂きたい。
- ケアマネジャーに期待することはあるか。